



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社
 コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 倉井 敏磨
 (氏名) 西川 伸起

TEL 03-3283-5041

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	471,110	15.0	48,952	51.3	64,261	42.1	43,919	24.9
29年3月期第3四半期	409,608	△9.2	32,358	19.1	45,219	—	35,167	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 56,528百万円 (35.7%) 29年3月期第3四半期 41,664百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	203.71	—
29年3月期第3四半期	162.32	—

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。
 ※平成29年3月期の対前年同期比増減率(経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び包括利益)は遡及修正が行われたため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	785,935	510,081	58.5
29年3月期	738,188	473,370	57.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 459,691百万円 29年3月期 424,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	22.00	—
30年3月期	—	24.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期の年間配当金は、当該株式併合の影響を考慮し、合計は「-」として記載しております。(当該株式併合を踏まえて換算した場合、平成29年3月期の1株当たり年間配当金の合計は38円)

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	630,000	13.2	59,000	34.8	80,000	28.1	56,000	16.6
								260.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	231,739,199 株	29年3月期	241,739,199 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	17,715,543 株	29年3月期	25,923,628 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	215,597,970 株	29年3月期3Q	216,653,423 株

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の詳細は、P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	10
平成30年3月期第3四半期決算概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）における世界経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、米国の政策動向や世界的な地政学リスクの高まりなどの懸念材料もあり、先行きについては不透明な状況が続きました。国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善が継続するなど、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの売上高は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量が増加したことに加え、メタノールの市況上昇や円安もあり、増収となりました。

営業利益は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量増加に加え、高純度イソフタル酸、メタノール誘導品の市況上昇や円安もあり、増益となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことに加え、為替差損益の改善などもあり、増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、カナダ シェールガス・LNGプロジェクトに関する投資有価証券評価損などを特別損失に計上したものの、経常利益が増加したことなどにより、増益となりました。

以上の結果、売上高4,711億円（前年同期比615億円増（15.0%増））、営業利益489億円（前年同期比165億円増（51.3%増））となりました。また、持分法利益を140億円（前年同期比4億円減（3.3%減））計上した結果、経常利益642億円（前年同期比190億円増（42.1%増））、親会社株主に帰属する四半期純利益439億円（前年同期比87億円増（24.9%増））となり、第3四半期連結累計期間として、売上高および各利益段階で過去最高値を更新いたしました。

事業セグメント別の業績

〔天然ガス系化学品事業〕

メタノールは、市況が低い水準であった前年同期に比べ回復し、増収となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、原料価格の上昇がありましたが、ネオペンチルグリコールやMMA系製品の市況が上昇したことなどから、増収増益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油販売価格の上昇により、前年同期をやや上回る増益となりました。

以上の結果、売上高1,181億円（前年同期比179億円増（17.9%増））、営業利益37億円（前年同期比28億円増（336.3%増））となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法利益を80億円計上した結果、経常利益は113億円（前年同期比22億円増（24.3%増））となりました。

〔芳香族化学品事業〕

特殊芳香族化学品は、メタキシレンジアミンや芳香族アルデヒドの販売数量が増加したことや円安などにより、増収増益となりました。

汎用芳香族化学品は、新興国を中心にPETボトル向けの需要が増加している高純度イソフタル酸の市況が上昇したことに加え、休止していたメタキシレン生産装置1系列の再稼働による販売数量の増加もあり、増収増益となりました。

発泡プラスチック事業は、販売数量の増加や原材料価格上昇に伴う製品価格改定により売上高は増加したものの、原燃料価格の上昇などにより前年同期並みの増益となりました。

以上の結果、売上高1,609億円（前年同期比173億円増（12.1%増））、営業利益220億円（前年同期比71億円増（48.3%増））、経常利益213億円（前年同期比71億円増（50.4%増））となりました。

〔機能化学品事業〕

無機化学品は、半導体市場の拡大に伴い、半導体向け薬液の販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

エンジニアリングプラスチックは、ポリカーボネート、ポリアセタールおよびポリカーボネートシート・フィルムの販売数量が増加したことに加え、中国を中心に堅調な需要が続くポリカーボネートの市況上昇もあり、増収増益となりました。

以上の結果、売上高1,516億円（前年同期比242億円増（19.0%増））、営業利益223億円（前年同期比67億円増（43.0%増））となりました。また、エンジニアリングプラスチック関連会社を中心とする持分法利益を51億円計上した結果、経常利益は280億円（前年同期比97億円増（52.9%増））となりました。

〔特殊機能材事業〕

電子材料は、主力の半導体パッケージ向けBT材料の販売数量がメモリー向けなどを中心に堅調に推移し、増収増益となりました。

「エージェレス®」等の脱酸素剤は、輸出を中心に販売数量は増加しましたが、新工場立上げに伴う費用の増加などにより減益となりました。

以上の結果、売上高399億円（前年同期比20億円増（5.3%増））、営業利益40億円（前年同期比5億円増（15.8%増））となりました。また、持分法利益を7億円計上した結果、経常利益は52億円（前年同期比9億円増（22.6%増））となりました。

〔その他の事業〕

その他の事業の売上高は4億円（前年同期比0億円増（4.2%増））、営業利益は1億円（前年同期比0億円増（13.8%増））、経常利益は2億円（前年同期比0億円増（14.8%増））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて477億円増加の7,859億円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより、414億円増加の3,681億円となりました。

固定資産は、62億円増加の4,177億円となりました。有形固定資産は、建物及び構築物の増加などにより、44億円増加の2,225億円となりました。投資その他の資産は、投資有価証券の増加などにより、17億円増加の1,868億円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて110億円増加の2,758億円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、197億円増加の2,081億円となりました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、86億円減少の677億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて367億円増加の5,100億円となりました。この結果、自己資本比率は58.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成29年11月1日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想などを修正しておりますので、本日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,017	77,395
受取手形及び売掛金	138,410	169,123
有価証券	139	261
商品及び製品	51,671	58,826
仕掛品	10,652	10,663
原材料及び貯蔵品	32,306	33,332
その他	19,544	19,798
貸倒引当金	△1,067	△1,261
流動資産合計	326,674	368,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,594	80,787
機械装置及び運搬具(純額)	81,147	81,691
その他(純額)	57,315	60,031
有形固定資産合計	218,057	222,511
無形固定資産		
のれん	4,258	3,971
その他	4,111	4,489
無形固定資産合計	8,370	8,461
投資その他の資産		
投資有価証券	175,461	176,739
その他	10,307	10,700
貸倒引当金	△683	△618
投資その他の資産合計	185,085	186,821
固定資産合計	411,513	417,794
資産合計	738,188	785,935

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,506	89,787
短期借入金	74,669	75,578
未払法人税等	3,394	3,071
引当金	6,108	3,062
資産除去債務	98	47
その他	35,649	36,599
流動負債合計	188,426	208,146
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	33,495	21,718
引当金	1,913	3,342
退職給付に係る負債	5,936	6,773
資産除去債務	3,832	3,894
その他	21,212	21,979
固定負債合計	76,391	67,707
負債合計	264,817	275,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,602	34,847
利益剰余金	357,245	382,421
自己株式	△21,829	△18,557
株主資本合計	412,989	440,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,101	22,234
繰延ヘッジ損益	△0	△3
土地再評価差額金	222	222
為替換算調整勘定	△6,249	△2,883
退職給付に係る調整累計額	△351	△560
その他の包括利益累計額合計	11,722	19,009
非支配株主持分	48,658	50,389
純資産合計	473,370	510,081
負債純資産合計	738,188	785,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	409,608	471,110
売上原価	312,668	353,474
売上総利益	96,939	117,635
販売費及び一般管理費	64,581	68,682
営業利益	32,358	48,952
営業外収益		
受取利息	302	323
受取配当金	1,667	2,007
持分法による投資利益	14,476	14,000
その他	1,785	3,304
営業外収益合計	18,231	19,636
営業外費用		
支払利息	1,052	784
為替差損	1,078	—
出向者労務費差額負担	1,262	1,151
その他	1,977	2,391
営業外費用合計	5,370	4,328
経常利益	45,219	64,261
特別利益		
投資有価証券売却益	761	1,105
受取補償金	201	—
補助金収入	135	—
特別利益合計	1,097	1,105
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,320
債務保証損失引当金繰入額	—	1,007
関係会社整理損	141	162
固定資産処分損	—	154
のれん償却額	—	102
事業撤退損	—	100
投資有価証券売却損	127	—
固定資産圧縮損	107	—
減損損失	72	—
特別損失合計	448	9,847
税金等調整前四半期純利益	45,868	55,520
法人税等	6,365	7,230
四半期純利益	39,503	48,289
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,336	4,369
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,167	43,919

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	39,503	48,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,078	4,171
繰延ヘッジ損益	△35	△3
為替換算調整勘定	△6,653	2,878
退職給付に係る調整額	183	△217
持分法適用会社に対する持分相当額	1,587	1,410
その他の包括利益合計	2,161	8,238
四半期包括利益	41,664	56,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,765	51,206
非支配株主に係る四半期包括利益	899	5,321

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成29年11月1日開催の取締役会決議に基づく自己株式1,788,900株の取得などにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が5,602百万円増加しております。

また、平成29年11月1日開催の取締役会決議に基づき、平成29年11月15日に自己株式10,000,000株の消却を行ったため、当第3四半期連結累計期間において自己株式が8,873百万円、資本剰余金が57百万円、利益剰余金が8,816百万円それぞれ減少しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は18,557百万円、資本剰余金は34,847百万円、利益剰余金は382,421百万円となっております。

(追加情報)

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

関連会社の日本・サウジアラビアメタノール(株) (以下、同社) に対する持分法適用に際して、同社の在外関連会社であるSAUDI METHANOL COMPANY (サウジアラビア王国法人) に対する投資について持分法を適用して認識した損益を同社の損益に含めて計算しておりますが、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成されたSAUDI METHANOL COMPANYの財務諸表を基礎としております。また、在外関連会社の台豊印刷電路工業股份有限公司(台湾法人) に対する持分法適用において、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成された財務諸表を基礎としております。

当該取扱いは遡及適用され、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20百万円増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は3,392百万円減少しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	100,243	143,612	127,452	37,905	394	—	409,608
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,654	1,750	1,019	0	51	△10,477	—
計	107,897	145,362	128,472	37,906	446	△10,477	409,608
セグメント損益 (経常損益)	9,150	14,193	18,362	4,277	204	△969	45,219

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△969百万円は、セグメント間取引消去118百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,088百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	118,145	160,983	151,661	39,908	411	—	471,110
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,807	2,388	723	17	61	△12,998	—
計	127,953	163,372	152,384	39,925	472	△12,998	471,110
セグメント損益 (経常損益)	11,370	21,341	28,072	5,245	234	△2,003	64,261

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△2,003百万円は、セグメント間取引消去99百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,102百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」に記載のとおり、一部の在外関連会社等は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。当該取扱いは遡及適用され、前年同期については遡及適用後のセグメント情報となっております。

当該取扱いに伴い、前第3四半期連結累計期間は、遡及適用を行う前と比べて、「天然ガス系化学品事業」のセグメント損益が20百万円増加しております。

3. その他

平成30年3月期第3四半期 決算概要

①連結経営成績

(単位:億円)

	平成29年3月期 第3四半期累計	平成30年3月期 第3四半期累計	増減額		平成29年3月期 通期実績	平成30年3月期 通期予想
			増減額	増減率		
売上高	4,096	4,711	615	15.0%	5,564	6,300
天然ガス系化学品事業	1,078	1,279	200	18.6%	1,535	1,777
芳香族化学品事業	1,453	1,633	180	12.4%	1,944	2,169
機能化学品事業	1,284	1,523	239	18.6%	1,722	2,002
特殊機能材事業	379	399	20	5.3%	502	511
その他の事業及び調整額	△ 100	△ 125	△ 24	—	△ 139	△ 160
営業利益	323	489	165	51.3%	437	590
天然ガス系化学品事業	8	37	28	336.3%	25	54
芳香族化学品事業	148	220	71	48.3%	183	258
機能化学品事業	156	223	67	43.0%	216	274
特殊機能材事業	34	40	5	15.8%	48	50
その他の事業及び調整額	△ 25	△ 32	△ 7	—	△ 36	△ 47
営業外損益	128	153	24	19.0%	186	210
経常利益	452	642	190	42.1%	624	800
天然ガス系化学品事業	91	113	22	24.3%	143	178
芳香族化学品事業	141	213	71	50.4%	175	246
機能化学品事業	183	280	97	52.9%	268	342
特殊機能材事業	42	52	9	22.6%	61	63
その他の事業及び調整額	△ 7	△ 17	△ 10	—	△ 24	△ 31
特別損益	6	△ 87	△ 93	—	△ 13	△ 100
税金等調整前四半期(当期)純利益	458	555	96	21.0%	610	700
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	351	439	87	24.9%	480	560
1株当たり四半期(当期)純利益	162.32円	203.71円	41.39円		221.83円	260.34円

※1 平成30年3月期第3四半期連結範囲 連結子会社 71社 持分法適用会社 16社

※2 平成29年3月期の1株当たり四半期(当期)純利益は、株式併合の影響を考慮しております。詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。

営業外損益項目

持分法による投資損益	144	140	△ 4
金融収支	9	15	6
為替差損益	△ 10	9	20
その他	△ 14	△ 11	2
営業外損益合計	128	153	24

	211	210
	8	
	△ 12	—
	△ 21	
	186	210

特別損益項目

投資有価証券売却益	7	11	3
特別利益その他	3	—	△ 3
投資有価証券評価損	—	△ 83	△ 83
債務保証損失引当金繰入額	—	△ 10	△ 10
関係会社整理損	△ 1	△ 1	△ 0
特別損失その他	△ 3	△ 3	△ 0
特別損益合計	6	△ 87	△ 93

	7	
	17	
	—	
	—	
	△ 6	
	△ 32	
	△ 13	△ 100

②連結財政状態

(単位:億円)

	平成29年3月期末	平成30年3月期 第3四半期末	増減額
流動資産	3,266	3,681	414
有形・無形固定資産	2,264	2,309	45
投資その他の資産	1,850	1,868	17
資産合計	7,381	7,859	477
有利子負債	1,187	1,077	△ 109
その他負債	1,461	1,680	219
負債合計	2,648	2,758	110
株主資本	4,129	4,406	276
その他の包括利益累計額	117	190	72
非支配株主持分	486	503	17
純資産合計	4,733	5,100	367
負債純資産合計	7,381	7,859	477

③各種指標推移(連結)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 実績	平成30年3月期 予想
設備投資額(億円)	254	222	305	350	400
(うち第3四半期累計)	189	147	226	241	232
減価償却費(億円)	235	237	267	256	270
(うち第3四半期累計)	175	178	198	188	200
研究開発費(億円)	161	168	189	192	200
(うち第3四半期累計)	121	123	137	142	142
人員(人)	5,445	8,254	8,176	8,034	8,098
ROA(総資産経常利益率)	4.8%	5.8%	5.9%	8.4%	10.6%
ROE(自己資本利益率)	5.0%	12.6%	9.0%	11.9%	12.6%
1株当たり配当額	12.0円	14.0円	16.0円	—	54.0円
(うち第2四半期末)	6.0円	7.0円	8.0円	8.0円	24.0円
平均為替レート	4~12月 99円/ドル 4~3月 100円/ドル	4~12月 107円/ドル 4~3月 110円/ドル	4~12月 122円/ドル 4~3月 120円/ドル	4~12月 107円/ドル 4~3月 108円/ドル	4~12月 112円/ドル 4~3月 111円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~9月 383 ^{ドル} /MT 10~12月 498 ^{ドル} /MT	1~9月 410 ^{ドル} /MT 10~12月 349 ^{ドル} /MT	4~12月 283 ^{ドル} /MT 1~3月 213 ^{ドル} /MT	4~12月 250 ^{ドル} /MT 1~3月 360 ^{ドル} /MT	4~12月 319 ^{ドル} /MT 1~3月 385 ^{ドル} /MT

※平成29年3月期において株式併合を実施しているため、同期間の年間配当額は「—」として記載しております。

詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。